

申請見込額調査書様式の入力について

- (1) 1番左のシート“基本情報”を入力してください。
- (2) 申請内容に応じて、様式1-1、1-2、1-3を入力してください。
- ①様式1-1（ロボット）...下記②、③に該当しないテクノロジー
 - ②様式1-2（ICT）...介護ソフトその他のバックオフィスソフト
 - ③様式1-3（パッケージ）...介護ソフト+見守り機器、介護ソフト+インカム等
- (3) 様式1-1の入力について

プルダウンリストの字が小さく見づらい場合は、表示設定を大幅に拡大してください。ツールバー
色のセルに必要事項を入力し、色のセルにプルダウンリストから該当する事項を

様式1-1 介護業務における介護テクノロジー導入支援事業 申請見込額

0ではない場合のみ修正してください。

介護ロボット等の導入

区分	導入番号	対象機器・製品名	TAISコード		介護ロボットの分野(種別)	購入単価 A	導入台数 B	総事業費 (税抜) C (C=A×B)	寄付金その他の収入額 D
介護ロボット等の導入	1	①	②	-	②	③	④	⑤	0
	2			-					0
	3			-					0
	4			-					0
	5			-					0
	6			-					0
	7			-					0
	8			-					0
	9			-					0

(以下の番号は、上の画像の番号に対応しています。)

- ①導入する機器の製品名を入力します。
- ②①で入力した機器のTAISコードを入力します。000001の場合、「1」と入力すると「000001」と表示されます（左側に並ぶ0は入力不要です）。
- ③プルダウンリストから選択します。分野については、福祉用具情報システムを参照してください。
- ④購入単価を、税抜額で入力します。
- ⑤導入台数を入力します。

(参考 : TAIS コード入力の要否について)

実施要綱	区分	TAIS コード	重点分野	付帯経費	補助対象
3(1)①ア(7)	TAIS にテクノロジーとして掲載	入力要	その他以外から選択	○	○
3(1)①ア(4)	上記区分の機器と機能等が同水準	入力不要	その他以外から選択	○	個別判断
3(1)①ア(ウ)	その他知事が認める機器	入力不要	その他	×	個別判断

		小計 ④				
		⑥	⑦	⑧	⑨	
付帯する経費	付帯する介護ロボットに対応する導入番号					
		小計 ④				

(様式 1 - 1 の下段の画像です。①で入力した機器に付帯して必要となる経費を入力します。)

⑥右側の⑦に入力する経費の付帯元となる介護テクノロジーの導入番号を入力します。このセルが空欄の場合、付帯経費の額が所要額に反映されません。

⑦付帯する経費の内容を入力します。項目が多くなる場合、複数の項目を1つにまとめて入力してください。

(例 : アクセスポイント、HUB、ルーター、設置作業費→通信環境整備費一式 等)

⑧購入単価を、税抜額で入力します。

⑨導入台数(数量)を入力します。

外、介護ソフトを導入している場合も入力してください。

- ⑤【4 課題分析・導入計画】では、各設問に回答します。回答に当たっては、入力例シートも参考にしてください。

なお、限られた県予算を有効に活用するため、導入計画書の内容から課題分析が不足している・導入効果が見込まれない等と判断した場合は補助対象外とする場合がありますので、検討いただいた課題や導入計画については、必ず導入計画書に反映してください。